

伊藤 裕貴 Hiroki Ito

福井県立武生高等学校 教諭

1967 福井県越前市生まれ

1992 筑波大学大学院修士課程芸術研究科絵
画専攻修了

2016 東京藝術大学大学院美術教育研究室研
修員



「EVE & LIVES」 テンペラ・アクリル、2022

- ◆個展(つくば市、東京都銀座、福井市、鯖江市、越前市)
10回
- ◆グループ展(日本海独立展、究展、BJ 美術準備室展、
若狭湾美術展、丹南芸術家協会展)
- ◆全国公募展(独立展独立賞・他4賞、さかいで Art グランプリ 2004 グランプリ受賞、北陸中日美術展
入賞2回、美浜美術展入賞、関西独立展入賞2回)
- ◆国際展(イタリア美術賞展美術評論家賞、日仏現代美術世界展、ドイツ/オランダ/ベルギー美術賞
展、スペイン美術賞展優秀賞、New York Summer Art Exhibition Series III in 2016)
- ◆その他 福井県文化協議会新人賞・同県民文化祭芸術賞
- ◆現在 独立美術協会会員(審査員)、関西独立美術審査員、福井県美展審査員、越前市民美術展審
査員、鯖江市美術展審査員



BJ11 での展示

テーマ<境界>

震災で受けたインスピレーションをもとに制作を続けている。最近では「転生」シリーズとして被災者を勇気づけられる作品を念頭に画風を変化させてきた。そのような流れの中今回は、中心となる主題である生と死の“境界”の他、有彩色と無彩色の境界、油性メディウムと水性メディウムの境界などを感じていただけたらと思っている。